

# ヒューマンタッチ総研 Monthly Report

令和2年10月

ヒューマンタッチ総研レポートでは、建設業に特化して人材関連の様々な情報、最新の雇用関連データを月に1回のペースで発信していきます。ご愛読いただければ幸いです。

## 1 建設業界のトピックス

総務省の推計によれば、65歳以上の高齢者人口は2020年9月15日現在、3617万人(前年比30万人増)で、総人口に占める割合は28.7%(同0.3ポイント上昇)となっており、65歳以上人口、65歳以上の割合ともに過去最高を更新しています。今月は、このように急速に高齢化が進む我が国において、建設業における高齢化進展の状況について現状を見てみたいと思います。

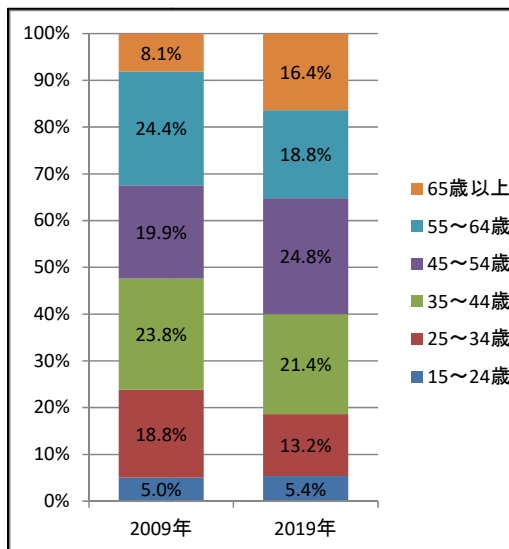
### ■建設業の65歳以上の就業者の割合は2009年の8.1%から2019年には16.4%に上昇

建設業の年齢層別の就業者数の割合の推移を見ると、65歳以上の就業者の割合は2009年には8.1%であったが、2019年には16.4%に上昇しており、この10年間で急速に高齢化が進んでいることが分かります(図表①)。最も割合が高い年齢層は45歳～54歳の24.8%であり、45歳以上が占める割合は実に60%に達しています。一方、25歳～34歳の若手層の割合は2009年の18.8%から2019年には13.2%に低下しており、建設業においては、今後、若手をいかにして確保するかが重要な課題になると考えられます。

### ■建設業は全産業の中で4番目に65歳以上の割合が高い

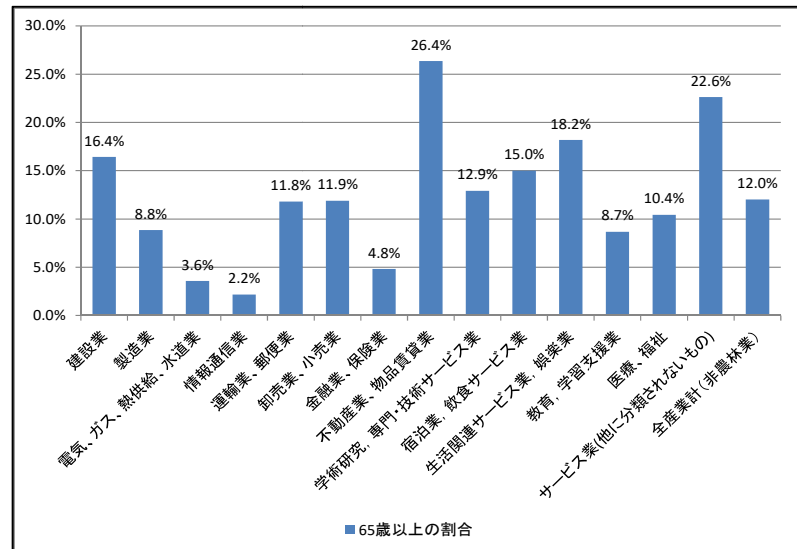
2019年における65歳以上の割合を産業別に見ると、最も割合が高いのは不動産業・物品賃貸業の26.4%、次いで、サービス業(他に分類されないもの)の22.6%、生活関連サービス業、娯楽業の18.2%、建設業の16.4%となっており、建設業は4番目に高齢化が進んでいます(図表②)。一方、最も65歳以上の割合が低いのは情報通信業の2.2%、次いで、電気、ガス、熱供給、水道業の3.6%、金融業、保険業の4.8%となっており、高齢化が進んでいる産業と進んでいない産業の差が大きくなっています。建設業を含めて高齢化が進んでいる産業においては、今後、生産年齢人口が減少する中で労働力を持続的に確保するためにも、年齢構成の見直しを早急に進めることが、重要になると考えられます。

【図表① 建設業の年齢層別就業者数の割合】



出典：総務省「労働力調査」より作成

【図表② 産業別の65歳以上の就業者の割合】



出典：総務省「労働力調査」より作成

## 2 2020年8月の建設業界の雇用関連データ(2020年10月2日公表)

### (1)建設業の就業者数・雇用者数・新規求人数

◆建設業の就業者数は497万人(前年同月比97.8%)、雇用者数は399万人(同95.7%)となり、前年同月比で見るとともに5カ月連続の減少となった。

#### <建設業の就業者数と雇用者数の推移>

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
建設業就業者数(万人)	508	502	494	513	488	459	503	512	491	486	473	474	497
前年同月比	98.3%	96.9%	99.4%	102.2%	101.2%	97.0%	101.4%	100.6%	97.6%	97.4%	93.8%	95.8%	97.8%
建設業雇用者数(万人)	417	412	407	420	403	380	411	415	401	401	388	389	399
前年同月比	100.0%	97.9%	96.7%	102.9%	103.1%	97.7%	102.8%	100.7%	96.2%	97.8%	94.4%	95.3%	95.7%

出典:総務省「労働力調査」より作成

◆公共職業安定所(ハローワーク)における新規求人数は62,101人(同94.4%)に減少した。

#### <建設業の新規求人数の推移(新規卒者とパートを除く)>

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新規求人数(人)	65,764	72,547	77,093	66,211	67,089	65,149	64,012	68,055	63,707	61,954	76,647	69,111	62,101
前年同月比	97.2%	100.3%	102.9%	94.9%	104.6%	88.1%	88.3%	94.3%	84.9%	90.0%	103.2%	90.8%	94.4%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

### (2)建設技術職の雇用動向

◆建設技術者数は35万人(前年同月比106.1%)と先月と同じ

#### <建設技術者数の推移>

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
建設技術者数(万人)	33	36	31	36	38	35	42	41	38	30	34	35	35
前年同月比	86.8%	109.1%	103.3%	109.1%	108.6%	94.6%	123.5%	110.8%	100.0%	88.2%	103.0%	102.9%	106.1%

出典:総務省「労働力調査」より作成

◆ハローワークにおける建築・土木・測量技術者(常用・除くパート)の有効求人倍率は7カ月連続で低下し、前年同月よりも1.03ポイント低い5.78倍となった。低下傾向が続いているが、依然として高水準を保っている。

◆有効求人数は前年同月比94.6%、新規求人数は同94.0%となりともに8カ月連続で前年を下回り、建設業各社の求人意欲は低下傾向が続く。一方、有効求職者数は前年同月比111.5%となり3カ月連続で増加している。

◆有効求人倍率の先行指標となる新規求人倍率は前年同月比0.37ポイント低下して9.50倍となっており、建設技術者の需給は緩和傾向が続くようである。

◆充足率は前年同月比で0.3ポイント低下して3.6%となり、ハローワークで建設技術者を採用することが困難な状況は続いている。

\*充足率=(就職件数/新規求人数)×100(%)

#### <ハローワークにおける建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新規求人数(人)	18,980	19,807	21,633	18,984	19,685	17,758	17,719	18,204	16,703	16,808	19,890	18,776	17,843
有効求人数(人)	58,863	58,695	59,809	59,981	58,834	55,627	54,561	53,080	51,942	50,788	52,734	54,881	55,673
新規求職者数(人)	1,923	1,934	2,175	1,821	1,686	2,261	1,946	2,298	3,063	2,025	2,244	2,300	1,879
有効求職者数(人)	8,643	8,520	8,513	8,177	7,841	8,111	8,199	8,691	9,453	9,364	9,482	9,510	9,635
新規求人倍率	9.87	10.24	9.95	10.43	11.68	7.85	9.11	7.92	5.45	8.30	8.86	8.16	9.50
有効求人倍率	6.81	6.89	7.03	7.34	7.50	6.86	6.65	6.11	5.49	5.42	5.56	5.77	5.78
就職件数	741	774	802	742	662	549	638	851	720	615	758	687	639
充足率	3.9%	3.9%	3.7%	3.9%	3.4%	3.1%	3.6%	4.7%	4.3%	3.7%	3.8%	3.7%	3.6%

#### <ハローワークにおける建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)>

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新規求人数	100.6%	102.6%	102.5%	96.8%	108.7%	90.2%	89.6%	95.7%	83.0%	87.9%	96.6%	90.4%	94.0%
有効求人数	101.9%	103.3%	101.9%	101.2%	101.4%	98.2%	95.2%	91.6%	89.5%	88.1%	89.7%	91.5%	94.6%
新規求職者数	91.4%	99.5%	93.7%	89.1%	100.7%	98.1%	88.0%	98.7%	92.7%	88.4%	112.0%	102.0%	97.7%
有効求職者数	94.7%	96.0%	94.4%	93.6%	95.3%	97.6%	97.0%	97.6%	96.3%	96.2%	102.1%	107.1%	111.5%
新規求人倍率	0.91	0.31	0.86	0.83	0.87	-0.69	0.17	-0.25	-0.65	-0.05	-1.42	-1.05	-0.37
有効求人倍率	0.49	0.49	0.53	0.56	0.44	0.04	-0.13	-0.40	-0.42	-0.50	-0.77	-0.98	-1.03
就職件数	95.9%	95.7%	88.1%	91.7%	95.4%	81.2%	84.6%	90.8%	80.1%	68.7%	88.8%	86.1%	86.2%
充足率	-0.2%	-0.3%	-0.6%	-0.2%	-0.5%	-0.3%	-0.2%	-0.3%	-0.2%	-1.0%	-0.3%	-0.2%	-0.3%

### (3)建設技能工の雇用動向

- ◆ハローワークにおける建設・採掘の職業(常用・除くパート)の有効求人倍率は、前年同月比0.38ポイント低下して5.35倍となり、6カ月連続で前年同月を下回った。
- ◆有効求人数は前年同月比99.4%と8カ月連続で前年同月を下回り、新規求人数も同98.6%と前年同月を下回ったが先月に比べて低下率は小さくなってきている。
- ◆有効求人倍率の先行指標となる新規求人倍率は前年同月比0.35ポイント上昇して8.03倍となった。需給動向は再び逼迫化に向かうことが予想される。
- ◆充足率は前年同月比0.1ポイント低下して6.9%となり、ハローワークで建設技能工を採用することが困難な状況は続いている。

＜公共職業安定所(ハローワーク)における建設・採掘の職業の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)＞

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新規求人数(人)	34,132	37,952	39,971	34,622	34,487	33,611	33,768	35,927	34,694	34,171	40,305	37,340	33,659
有効求人数(人)	109,854	110,223	110,815	110,955	107,479	101,723	100,759	101,986	102,809	102,759	107,577	110,004	109,216
新規求職者数(人)	4,443	4,666	4,723	4,222	4,029	5,401	4,595	5,382	6,047	4,655	5,365	4,935	4,190
有効求職者数(人)	19,166	18,957	18,714	17,981	17,410	18,261	18,442	19,522	20,086	19,914	20,448	20,482	20,403
新規求人倍率	7.68	8.13	8.46	8.20	8.56	6.22	7.35	6.68	5.74	7.34	7.51	7.57	8.03
有効求人倍率	5.73	5.81	5.92	6.17	6.17	5.57	5.46	5.22	5.12	5.16	5.26	5.37	5.35
就職件数	2,311	2,579	2,591	2,373	2,197	1,932	2,112	2,596	2,482	2,247	2,765	2,623	2,325
充足率	6.8%	6.8%	6.5%	6.9%	6.4%	5.7%	6.3%	7.2%	7.2%	6.6%	6.9%	7.0%	6.9%

＜公共職業安定所(ハローワーク)における建設・採掘の職業の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)＞

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新規求人数	96.0%	101.3%	102.6%	96.3%	105.0%	87.2%	88.7%	95.8%	88.9%	95.3%	105.6%	94.5%	98.6%
有効求人数	101.5%	102.1%	100.4%	100.4%	101.5%	96.1%	92.9%	90.6%	90.9%	93.0%	96.7%	98.3%	99.4%
新規求職者数	81.2%	98.1%	88.0%	90.7%	97.2%	91.6%	87.5%	93.0%	93.4%	86.8%	108.6%	97.3%	94.3%
有効求職者数	91.0%	93.0%	91.0%	92.5%	94.7%	94.8%	92.9%	93.2%	92.6%	93.9%	99.9%	102.4%	106.5%
新規求人倍率	1.19	0.30	1.21	0.48	0.64	-0.32	0.10	0.20	-0.29	0.65	-0.22	-0.22	0.35
有効求人倍率	0.59	0.51	0.55	0.48	0.41	0.08	0.00	-0.15	-0.09	-0.05	-0.17	-0.23	-0.38
就職件数	87.8%	100.0%	87.6%	86.9%	98.5%	90.6%	88.3%	91.3%	84.2%	78.0%	102.6%	91.3%	100.6%
充足率	-0.6%	-0.1%	-1.1%	-0.7%	-0.4%	0.2%	0.0%	-0.4%	-0.4%	-1.5%	-0.2%	-0.2%	0.1%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

### 3 2020年8月の雇用関連データのまとめ(2020年10月2日公表)

#### (1) 主要な雇用環境指標の推移

◆就業者数、雇用者数ともに5カ月連続で前年同月割れ

就業者数は6,676万人(前年同月比75万人減)、雇用者数は5,946万人(同79万人減)となり、ともに5カ月連続で前年同月を下回った。就業率も5カ月連続で前年同月を下回り60.3%となった。

◆完全失業率は前月より0.1ポイント上昇して3.0%

完全失業率(季節調整値)は前月より0.1ポイント上昇して3.0%となった。完全失業者数は7カ月連続で増加して、前年同月比49万人増の206万人となった。

【主要雇用環境指標の推移】

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
15歳以上人口(万人)	11,091	11,092	11,097	11,097	11,085	11,086	11,083	11,084	11,080	11,084	11,086	11,086	11,077
対前年同月増減(万人)	-7	-10	-7	-6	-8	-11	-5	-6	-9	-9	-7	-10	-14
労働力人口	6,908	6,936	6,951	6,913	6,883	6,846	6,850	6,876	6,817	6,854	6,865	6,852	6,882
対前年同月増減(万人)	56	59	63	36	68	53	38	15	-67	-44	-44	-36	-26
就業者数(万人)	6,751	6,768	6,787	6,762	6,737	6,687	6,691	6,700	6,628	6,656	6,670	6,655	6,676
対前年同月増減(万人)	69	53	62	53	81	59	35	13	-80	-76	-77	-76	-75
就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)	60.9%	61.0%	61.2%	60.9%	60.8%	60.3%	60.4%	60.4%	59.8%	60.1%	60.2%	60.0%	60.3%
対前年同月増減	0.7%	0.5%	0.6%	0.5%	0.8%	0.6%	0.3%	0.1%	-0.7%	-0.6%	-0.7%	-0.6%	-0.6%
雇用者数(万人)	6,025	6,017	6,046	6,046	6,043	6,017	6,026	6,009	5,923	5,920	5,929	5,942	5,946
対前年同月増減(万人)	72	51	50	63	80	64	64	61	-36	-73	-94	-92	-79
完全失業者数(万人)	157	168	164	151	145	159	159	176	189	198	195	197	206
対前年同月増減(万人)	-13	6	1	-17	-14	-7	3	2	13	33	33	41	49
完全失業率	2.2%	2.4%	2.4%	2.2%	2.2%	2.4%	2.4%	2.5%	2.6%	2.9%	2.8%	2.9%	3.0%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆宿泊業・飲食サービス業、製造業で大幅に就業者数が減少

産業別に就業者数を見ると、宿泊業・飲食サービス業が前年同月比増減率▲6.7%減(28万人減))と最も大幅な減少率となり、次いで製造業が同▲4.8%減(52万人減)となった。

【主要産業別の就業者数・雇用者数】

		農業・林業	建設業	製造業	情報通信業	運輸業 郵便業	卸売業 小売業	金融業 保険業
就業者	実数(万人)	212	497	1,026	244	339	1,032	172
	対前年同月増減数	-11	-11	-52	11	-6	-16	10
	対前年同月増減率	-4.9%	-2.2%	-4.8%	4.7%	-1.7%	-1.5%	6.2%
雇用者	実数(万人)	59	399	990	232	326	954	169
	対前年同月増減数	-8	-18	-48	11	-10	-13	10
	対前年同月増減率	-11.9%	-4.3%	-4.6%	5.0%	-3.0%	-1.3%	6.3%

		不動産業 物品賃貸業	学術研究 専門・技術 サービス業	宿泊業 飲食サービス 業	生活関連 サービス業 娯楽業	教育 学習支援業	医療・福祉	サービス業 (他に分類され ない)
就業者	実数(万人)	144	228	391	237	347	861	457
	対前年同月増減数	17	1	-28	-6	18	10	-2
	対前年同月増減率	13.4%	0.4%	-6.7%	-2.5%	5.5%	1.2%	-0.4%
雇用者	実数(万人)	130	179	336	176	318	833	406
	対前年同月増減数	18	0	-30	-11	15	9	-2
	対前年同月増減率	16.1%	0.0%	-8.2%	-5.9%	5.0%	1.1%	-0.5%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆非正規の職員・従業員が6カ月連続で大幅に減少

雇用者数を正規、非正規別に見ると、正規の職員・従業員数は3,535万人(前年同月比38万人増)と3カ月連続で増加した。一方、非正規の職員・従業員数は前年同月比120万人減の2,070万人となり、6カ月連続で大幅な減少となった。

【雇用形態別雇用者数の推移】

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
役員を除く雇用者数(万人)	5,688	5,683	5,721	5,712	5,698	5,665	5,688	5,656	5,582	5,580	5,605	5,621	5,605
正規の職員・従業員(万人)	3,497	3,481	3,526	3,526	3,518	3,516	3,530	3,506	3,563	3,534	3,561	3,578	3,535
構成比	61.5%	61.3%	61.6%	61.7%	61.7%	62.1%	62.1%	62.0%	63.8%	63.3%	63.5%	63.7%	63.1%
対前年同月増減(万人)	-18	-9	4	7	40	42	44	67	63	-1	30	52	38
非正規の職員・従業員(万人)	2,190	2,202	2,196	2,186	2,179	2,149	2,159	2,150	2,019	2,045	2,044	2,043	2,070
構成比	38.5%	38.7%	38.4%	38.3%	38.2%	37.9%	38.0%	38.0%	36.2%	36.6%	36.5%	36.3%	36.9%
対前年同月増減(万人)	82	59	40	44	23	-5	2	-26	-97	-61	-104	-131	-120

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆完全失業率が最も上昇したのは25歳～34歳の女性

年齢階級別・男女別に完全失業者数及び完全失業率を見ると、男性の失業率は前月と同じであったが女性は0.2ポイント上昇した。最も失業率が上昇したのは25歳～34歳の女性であり、前月よりも1.0ポイント上昇して4.7%となった。

【年齢階級別・男女別完全失業者数・完全失業率】

年齢階級	完全失業者数 (万人)	対前年同月増減 (万人)	完全失業率 (季節調整値)	対前月増減 (ポイント)
総数	206	49	3.0%	0.1%
(男)	118	24	3.0%	0.0%
(女)	88	25	2.9%	0.2%
15歳～24歳	30	6	4.7%	-0.4%
(男)	17	4	5.0%	-0.5%
(女)	14	4	4.9%	0.1%
25歳～34歳	51	16	4.3%	0.5%
(男)	26	7	3.9%	0.1%
(女)	25	9	4.7%	1.0%
35歳～44歳	37	8	2.8%	0.1%
(男)	22	5	3.0%	0.3%
(女)	15	3	2.7%	0.1%
45歳～54歳	39	9	2.5%	-0.2%
(男)	22	4	2.5%	0.0%
(女)	18	5	2.5%	-0.4%
55歳～64歳	32	8	2.6%	0.2%
(男)	19	3	2.7%	0.1%
(女)	13	4	2.3%	0.0%
65歳以上	17	2	1.9%	0.1%
(男)	12	0	-	-
(女)	5	2	-	-

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆前月に引き続き、勤め先や事業の都合による離職が大幅に増加

完全失業者数を求職理由別に見ると、勤め先や事業の都合による離職が前年同月比19万人増の39万人となり、前月に引き続き大幅に増加した。

【求職理由別完全失業者数の推移】

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
勤め先や事業の都合による離職(万人)	20	21	23	22	20	20	21	23	30	35	41	38	39
対前年同月増減(万人)	-3	0	3	0	0	-2	1	4	9	12	19	19	19
定年または雇用契約終了による離職(万人)	17	17	13	15	14	16	15	17	18	19	20	19	22
対前年同月増減(万人)	-4	-3	-4	-2	-3	-1	1	1	-2	3	5	1	5
自発的な離職(自己都合)(万人)	73	73	73	63	62	69	69	71	71	73	72	74	75
対前年同月増減(万人)	0	-2	2	-12	-11	-3	3	-8	-4	5	6	4	2
新たに求職	32	40	40	35	37	37	39	46	52	54	50	48	49
対前年同月増減(万人)	-6	5	1	-2	1	-3	1	6	13	14	7	13	17

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

## (2) 全体の有効求人倍率・新規求人倍率・正社員求人倍率の推移

◆有効求人倍率は8カ月連続で低下して1.04倍となる

ハローワークにおける有効求人倍率(季節調整値)は前月より0.04ポイント低下して1.04倍となった。8カ月連続の低下である。また、正社員の有効求人倍率も前月より0.03ポイント低下して0.78倍となっており、求職者にとって職を見つけるのがますます難しい状況になってきている。

【ハローワークにおける有効求人倍率(パートタイムを含む/季節調整値)の推移】

	2019年7月	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
有効求人倍率(倍)	1.59	1.59	1.57	1.57	1.57	1.57	1.49	1.45	1.39	1.32	1.20	1.11	1.08	1.04
新規求人倍率(倍)	2.34	2.45	2.28	2.44	2.32	2.43	2.04	2.22	2.26	1.85	1.88	1.72	1.72	1.82
正社員有効求人倍率(倍)	1.14	1.14	1.13	1.13	1.13	1.13	1.07	1.05	1.03	0.98	0.90	0.84	0.81	0.78

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

## (3) 職業別有効求人倍率の推移

◆ハローワークにおける専門的・技術的職業の有効求人倍率は前年同月より0.57ポイント低下して1.64倍となった。13カ月連続の低下であり、すべての専門的・技術的職種で前年同月割れとなっている。

◆最も大幅に低下したのは前月に続いて医師・歯科医師・獣医師・薬剤師であり前年同月比1.59ポイント低下して2.84倍となった。次いでサービスの職業が同1.16ポイント低下して1.95倍、情報処理技術者が同1.09ポイント低下して1.36倍であった。

■最も有効求人倍率が高いのは建築・土木・測量技術者の5.78倍、次いで建設・採掘の職業の5.37倍となっており、建設業関連の専門職の人手不足が依然として深刻である。

【ハローワークにおける職業別有効求人倍率(除パート)の推移】

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
職業計	1.41	1.42	1.43	1.46	1.51	1.40	1.34	1.25	1.12	1.02	0.98	0.96	0.94
専門的・技術的職業の有効求人倍率	2.21	2.23	2.25	2.33	2.45	2.32	2.21	2.06	1.83	1.73	1.70	1.68	1.64
開発技術者	2.40	2.41	2.27	2.36	2.40	2.29	2.23	2.13	1.98	1.92	1.89	1.82	1.69
建築・土木・測量技術者	6.81	6.89	7.03	7.34	7.50	6.86	6.65	6.11	5.49	5.42	5.56	5.77	5.78
情報処理技術者	2.45	2.46	2.41	2.42	2.47	2.30	2.17	2.08	1.87	1.66	1.55	1.47	1.36
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	4.43	4.45	4.46	4.66	4.90	4.76	4.51	4.40	3.81	3.55	3.23	3.05	2.84
保健師、助産師、看護師	2.35	2.36	2.47	2.63	2.85	2.69	2.60	2.45	2.18	2.12	2.12	2.07	2.03
医療技術者	3.18	3.12	3.17	3.27	3.42	3.20	3.10	2.91	2.53	2.32	2.29	2.34	2.35
その他の保健医療の職業	2.21	2.25	2.28	2.32	2.40	2.32	2.29	2.14	1.91	1.73	1.58	1.55	1.5
社会福祉専門の職業	3.32	3.42	3.43	3.58	3.92	3.73	3.36	3.08	2.73	2.72	2.79	2.9	2.92
美術家、デザイナー、写真家	0.40	0.39	0.39	0.39	0.39	0.37	0.36	0.32	0.26	0.21	0.20	0.19	0.19
事務的職業	0.45	0.46	0.47	0.47	0.48	0.47	0.46	0.43	0.36	0.32	0.31	0.30	0.29
販売の職業	2.01	2.02	2.02	2.08	2.15	2.06	2.11	2.03	1.79	1.55	1.47	1.44	1.41
サービスの職業	3.11	3.10	3.13	3.18	3.33	3.11	3.02	2.81	2.45	2.12	1.97	1.96	1.95
生産工程の職業	1.68	1.68	1.66	1.67	1.68	1.56	1.54	1.47	1.36	1.20	1.09	1.04	1.01
輸送・機械運転の職業	2.63	2.65	2.69	2.81	2.88	2.68	2.58	2.38	2.10	1.89	1.77	1.74	1.71
建設・採掘の職業	5.73	5.81	5.92	6.17	6.17	5.57	5.46	5.22	5.12	5.16	5.26	5.37	5.37

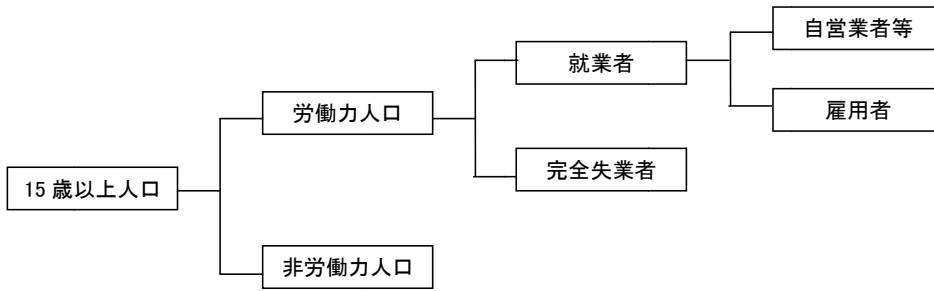
出典:厚生労働省:一般職業紹介状況より作成

【職業別有効求人倍率(除パート)の対前年同月比】

	2019年8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
職業計	-0.01	-0.02	-0.02	-0.03	-0.03	-0.11	-0.15	-0.18	-0.23	-0.31	-0.39	-0.44	-0.47
専門的・技術的職業	-0.01	-0.02	-0.04	-0.05	-0.05	-0.11	-0.14	-0.18	-0.21	-0.28	-0.41	-0.50	-0.57
開発技術者	-0.18	-0.14	-0.37	-0.40	-0.44	-0.39	-0.43	-0.41	-0.36	-0.36	-0.51	-0.54	-0.71
建築・土木・測量技術者	0.49	0.49	0.53	0.56	0.44	0.04	-0.13	-0.40	-0.42	-0.50	-0.77	-0.98	-1.03
情報処理技術者	-0.17	-0.13	-0.21	-0.22	-0.27	-0.35	-0.48	-0.49	-0.53	-0.70	-0.88	-0.97	-1.09
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	-1.26	-1.09	-1.01	-0.88	-0.94	-1.20	-1.53	-1.54	-1.05	-1.35	-1.28	-1.42	-1.59
保健師、助産師、看護師	-0.08	-0.10	-0.03	0.02	0.02	-0.07	-0.05	-0.08	-0.06	-0.09	-0.19	-0.25	-0.32
医療技術者	0.09	-0.03	0.03	0.06	0.09	-0.06	-0.19	-0.24	-0.29	-0.41	-0.65	-0.71	-0.83
その他の保健医療の職業	0.19	0.12	0.14	0.13	0.15	0.13	0.12	0.01	-0.08	-0.24	-0.52	-0.63	-0.71
社会福祉専門の職業	0.20	0.21	0.14	0.16	0.30	0.22	0.06	0.00	-0.03	-0.05	-0.22	-0.32	-0.40
美術家、デザイナー、写真家	-0.08	-0.08	-0.07	-0.07	-0.08	-0.09	-0.10	-0.11	-0.14	-0.16	-0.19	-0.21	-0.21
事務的職業	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	-0.02	-0.05	-0.05	-0.08	-0.11	-0.12	-0.15	-0.16
販売の職業	-0.03	-0.03	-0.03	-0.02	-0.02	-0.10	-0.02	-0.04	-0.17	-0.39	-0.52	-0.56	-0.60
サービスの職業	0.15	0.07	0.13	0.12	0.13	0.01	-0.01	-0.10	-0.38	-0.76	-1.02	-1.10	-1.16
生産工程の職業	-0.12	-0.15	-0.20	-0.23	-0.27	-0.34	-0.34	-0.32	-0.37	-0.49	-0.62	-0.64	-0.67
輸送・機械運転の職業	0.09	0.06	0.11	0.13	0.11	-0.06	-0.15	-0.28	-0.47	-0.63	-0.84	-0.87	-0.92
建設・採掘の職業	0.59	0.51	0.55	0.48	0.41	0.08	0.00	-0.15	-0.09	-0.05	-0.17	-0.23	-0.36

<用語解説>

1. 労働力人口・就業者・雇用者・完全失業者



\* 労働力人口

15歳以上で働く意思と能力を持つ者。

\* 非労働力人口

15歳以上で働く意思や能力のない者。

\* 就業者

賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)になる仕事を少しでもした者。

\* 完全失業者

仕事がなく仕事をしなかった者のうち、就業が可能でこれを希望し、かつ仕事を探していた者、および仕事があればすぐに就ける状態で過去に行った求職活動の結果を待っている者。

\* 自営業者

株式会社等の法人を設立せずに自ら事業を行っている者。

\* 雇用者

会社・団体・官公庁または自営業主や個人の家庭に雇われて給料・賃金を得ている者。

2. 就業率

「15歳以上の人口」に占める「就業者」の割合

3. 完全失業率

「労働力人口」に占める「完全失業者数」の割合

4. 有効求人倍率

有効求人数／有効求職者数(倍)

5. 新規求人倍率

新規求人数／新規求職者数(倍)

\*「新規求人」とは、その月に受け付けた求人をいい、前月から未充足のまま繰り越された求人と新規求人との合計を「有効求人」という。

6. 充足率

(就職件数／新規求人数) × 100 (%)

■このレポートに関する問合せ■ 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1階

ヒューマンタッチ株式会社 ヒューマンタッチ総研担当 TEL:03-6846-1027 Mail:htsouken@athuman.com